

G4 ATR Learning Technology 株式会社

ATR CALL BRIX : 小中学校～大学への展開

概要

ATR Learning Technology株式会社は、ATRにおける外国語音声学習技術の研究開発から生まれた英語学習システム『ATR CALL』を学校を中心に導入しています。本展示では最近の導入事例を紹介し、英語力の測定を行う「ATR CALLチャレンジカップ」や様々な学習コースを体験していただきます。

特徴

- 「ATR CALL BRIX」は、Webブラウザで学習する完全オンライン教材です。標準英語学習から、TOEICや科学技術まで幅広いコースが揃っています。発音評定エンジンを組み込み、発音中心の学習を実現しています。
- 大学を中心に全国の学校に導入されています。豊富なコースと多彩な機能で各校の多様なニーズにきめ細やかに対応しています。TOEICのスコアアップや発音能力の向上など、各校から学習効果に関する報告も届いています。
- 私立小学校に加え、文部科学省のGIGAスクール構想により1人1台端末が実現したことで、自治体を通じて公立小中学校にも広がりつつあります。今年度、本格的に導入が始まり、現在12自治体110校以上に順次導入されています。

今後の展開

- 学校向けの学習eポータル「L-Gate」とのシングルサインオン(SSO)連携によって利便性が向上したことを活かして、全国の小・中・高等学校への導入をさらに進め、公教育で活用される ATR CALL を目指します。

テーマ「Society5.0への貢献～サイバーとフィジカルの融合に向けて～」との関連

- 外国語学習分野においてAIが学習者のスキルを分析し、アドバイスする仕組みの構築をすすめています。特に評価が大変な「発音練習」をATR CALLにまかせることにより、ネイティブや教師とのレッスンの質を変えることができます。

全国の大学におけるさまざまな活用事例



- ✓ TOEICテスト対策
- ✓ 授業の課題(成績加点)
- ✓ 入学前リメディアル教育



- ✓ 授業内利用
- ✓ 基礎力強化
- ✓ 高大連携



- ✓ 理工系英語力強化
- ✓ TOEICテスト対策
- ✓ 希望者登録制



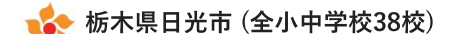
私立小学校の事例



- ✓ 授業内での利用
- ✓ 英検対策(希望者のみ)



公立小中学校の事例



- ✓ 1人1台環境での活用
- ✓ ベーシックコース(4技能強化)
- ✓ 英検対策(中学校のみ)

